

本庄市×早稲田大学 Presents 地域創生アイデア創出プログラム

本庄市職員、早稲田大学学生、早稲田大学附属・系属高校生と一緒に、本庄市を活性化・魅力を発信するイベントを開催します。

昨年度、東京都国分寺市で開催したときの様子



○開催日：8月17日（土）、18日（日）※2日間開催。

○会場：早稲田大学本庄セミナーハウス（本庄市栗崎 214）

○内容

本庄市職員と早稲田大学学生及び早稲田大学附属・系属高校の生徒がチームを作り、本庄市を題材に地域を活性化・魅力を発信するイベントを企画する。

○当日の流れ

17日（土）午前：本庄市魅力探求ツアー（市内各所）

午後：アイデア創出ワークショップ

18日（日）午前：アイデア創出ワークショップ、発表準備

午後：発表、講評

問合せ先

○本件記事に関すること 企画財政部 企画課 担当：西澤

電話：0495（25）1157

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚

電話：0495（25）1155



Center for Entrepreneurship
早稲田大学 アントレプレナーシップセンター

【募集終了】 埼玉県本庄市×早稲田大学 Presents 地域創生アイデア創出プログラム

1. 概要

本プログラムは地域創生をテーマとし、地域活性化につながるアイデアの創出に取り組みます。埼玉県本庄市役所、早稲田大学学生、早稲田大学附属・系属高校生が一緒になって、本庄市を活性化・魅力を発信するイベントを企画します。

本庄市は・・・

東京から80km圏にあり、人口約8万人の都市です。旧中山道の宿場町だった面影を残す古い街並みの本庄駅周辺エリア、新幹線駅の開業で誕生した洗練された早稲田の杜エリア、自然豊かな里山風景が広がる児玉町エリアの3つの特徴的なエリアが存在します。また、エコタウン化を進める市として埼玉県から指定を受け、創エネや省エネに関する様々な取り組みを行っています。

魅力がいっぱい！本庄市を少しご紹介



本庄ゆかりの偉人 堀保己一



本庄総合公園 蓮の花



「笑う道輪」 古墳地域であった本庄を代表する出土品



こだま千本桜



本庄市は野菜栽培が盛ん



こだま夏まつり

2023年度（東京都国分寺市にて開催）の様子：





2. 開催日時(予定)

2024年

- ・8月17日（土）10：00～18：00 ※9:45集合完了（時間厳守）
10：00発のバスツアーからプログラムが始まります。

- ・8月18日(日) 9:00~16:00 (2日間開催)

スケジュール(予定)

8月17日(土)	10:00～12:30	本庄市魅力探求ツアー
	12:30～13:15	昼食
	13:15～14:15	リーダーシップ研修
	14:15～18:00	アイデア創出ワークショップ
	18:00～19:30	夕食・休憩
	19:30～21:00	グループワークⅠ
	21:30～23:00	グループワークⅡ（壮遊）
	23:00～	就寝

3. 場所

早稲田大学本庄セミナーハウス

※本庄市内をフィールドワークする時間を取る可能性もあります

※本プログラムは合宿形式での実施となります。参加費は無料です。また、1泊2日の宿泊

費、食費(1日目昼夜、2日目朝昼)は運営側で負担いたします。

※前泊を必要とする生徒は学校で応募する際に申し出てください。別途詳細をお知らせいたします。（早稲田摂陵高校、早稲田佐賀高校）

※宿泊部屋は相部屋を予定しています。

※現地までの往復交通費は自費でお願いいたします。

4. 裕民

「4～5名（高校生、大学生、本庄市役所職員）のチームを作り本庄市を題材に、地域を活性化・魅力を発信するイベント」を企画する。

5. 参加募集対象者

- ・早稲田大学附属・系属校生徒（高校生のみ）

各校で参加者を募集いたします。詳細は各校ご担当者にお問合せください。

- ・早稲田大学学生（学部1,2年生優先）

下記「申し込み先」の登録フォームよりお申込みください。

※当日の施設利用、宿泊、食事に配慮が必要な方は事務局までご連絡ください（高校生は各校のご担当者にお伝えください）。

6. 定員

高校生：約20~25名
大学生：約5名

- * 締め切り時、定員を超えた場合には選考を実施します。
- * 加えて、本庄市役所より5名程度、職員の方が参加予定です。

7. 講師

堀井秀之 一般社団法人日本社会イノベーション
ンセンター(JSIC)代表理事 / i.schoolエグゼク
ティブ・ディレクター



2009 年よりイノベーション教育プログラム、
i.school をエグゼクティブ・ディレクターとし
て運営し、新しい製品、サービス、ビジネスモ
デル、社会システム等のアイデアを生み出すこ
とのできる人材を育成。地域イノベーションをテーマに活動し、活動を発展させる方策とし
て、一般社団法人日本社会イノベーションセンター(Japan Social Innovation Center, JSIC)を
2016年に設立し、社会的課題を解決する事業、すなわち社会イノベーション事業を推進する
企業の活動を、霞ヶ関の官僚や産業界の方々がアドバイザーし、大学生が事業構想の策定や事
業の推進に参画することによって支援することを目指している。著書「問題解決のための
『社会技術』」、「社会技術論：問題解決のデザイン」など。

川尻 彩加 (株式会社イノベスト)

名古屋大学経済学部経営学科を卒業。在学中はリーダー
シップ開発論を中心に経営学を学び、卒業後は大手総合
人材サービス会社に就職。社会でのリーダーシップ発揮
の重要性を実感し、教育に携わるため株式会社イノベス
トに入社。高校・大学を中心にリーダーシップ教育推進
を目指し活動。2021年から一橋大学、2024年から上智
大学にて非常勤講師を担当し、共立女子大学や株式会社
カインズほかで授業運営等を支援中。



8. 申し込み先（早稲田大学学生のみ）



申込み切：2024年7月5日（金）17:00 募集定員に達しました。
募集は終了いたしました。
ありがとうございました。

9. 申し込み、参加にあたっての注意事項

- ◆ ワークショップではオンラインツール（Apisnote等）を同時に利用します。ネットワー
ク環境（W-Fi）は現地で提供しますが、接続用のパソコンをご自身でご用意ください。
- ◆ 本プログラムは、全日程参加可能な方のみお申込みください。
- ◆ プログラム内で撮影した写真は早稲田大学アントレプレナーシップセンター/W-EDGE
Youth Innovator (WEYI)育成プログラム/GTIE のHPへの掲載、報告書等に利用させていた
だく可能性がございます。予めご理解ご了承の上、参加をお申し込みください。
- ◆ 本プログラムで実施されるグループワーク、ディスカッション内容等は、早稲田大学の
研究に使用場合があります。その際に、発言内容等個人が特定され得る形で公表さ
れることはありません。

10. 主催・共催

主 催：早稲田大学アントレプレナーシップセンター、W-EDGEユース・イノベーター
(WEYI)育成プログラム
協 力：本庄市、早稲田大学附属本庄高等学院
後 援：一般財団法人 三菱みらい育成財団

11. お問い合わせ

早稲田大学アントレプレナーシップセンター
担当 深見 (weplalist.waseda.jp)
※メール送信時は[a]を@に変えてください。